



2018 vol.18

こころの未来

KOKORO RESEARCH CENTER
KYOTO UNIVERSITY

特集
幸福と社会



編集後記

いささか身びいきが入るが、センターは「幸福」をめぐるテーマに関する1つのメッカではないかと感じてきた。そして本号ではこの話題についてのベストと呼びうるラインアップの方々にご登場いただいている。物質的な豊かさが岐路に至る時代にこのテーマは特に浮上するように思う。(広井良典)

幸福とは「他人が自分をどう見るか」に関わる問題ではないかと思う。自分の幸福を考えると、人はたぶん自分を他人のように見ているのではないか。では人生の目標は?と考えると、幸福よりも「善く生きる」ことだと思う。でない、幸福ではなかった無数の祖先たちが浮かばれないと思うからだ。(吉岡 洋)

私自身は自分がそれなりに幸福であると感じている。肝心なところでは運も良い。ただし、幸福を感じられる条件がこのまま変わらないとは言えない。10年後、20年後、私はどう感じているのだろうか? 願わくば10点中10点でなくてもいいので、7-8点はほしい。(阿部修士)

こころの未来研究センターにおいて幸福は重要な研究テーマであり、幸福を研究する研究者も多い。本号は、そのテーマについて学術、行政の両面からアプローチしたものであり、多分野の方々に興味を持っていただけるのではないかと思う。(熊谷誠慈)

「世界がぜんたい幸福にならないうちは個人の幸福はあり得ない」と宮沢賢治は書きましたが、本号の特集「幸福と社会」はまさにそのことを多方面から考えようとしたのだと言えるでしょう。それらの考察は相互に響き合い、明日につながる希望を感じました。(原 章)

ごあいさつ

子どものころ、「青い鳥」という絵本を読みました。幸せをもたらすという青い鳥を探して遠い国まででかけたチルチルとミチルの物語です。苦難の末、青い鳥は見つからず失意で家に戻ってきたら、以前から家で飼っていた小鳥が、実は青い鳥だったことに気づくというお話。日々の暮らしから離れて旅にでかけ、その旅でのさまざまな経験を経たあとで、初めて人は日常の暮らしの中にある幸せが意識できる、という寓話です。8年前、ヒマラヤ山系の中腹にある小国ブータンを1週間ほど旅しました。経済発展とは質の違う「幸福」のあり方をブータンの人たちの暮らしに見て衝撃を受け、そのときに会った村の人たちの表情や語ることは、今も強く印象に残っています。旅から戻った私には、ブータンの「青い鳥」が気になってしかたがありません。本号の特集を通して、改めて私たちの青い鳥、「幸福と社会」について、考えてみたいと思います。

2017年12月

京都大学こころの未来研究センター長 吉川左紀子

こころの未来
KOKORO RESEARCH CENTER
KYOTO UNIVERSITY

2018 vol. 18

目次

ごあいさつ	吉川左紀子
01 巻頭言 新しい幸福論：経済学からの接近	橘木俊昭
02 西川太一郎荒川区長インタビュー 幸せはローカルから——幸福度指標をめぐる課題と展望	西川太一郎+広井良典
07 座談会 こころ・幸福・未来	河合俊雄+広井良典+内田由紀子 +阿部修士+熊谷誠慈
論考〈特集 幸福と社会〉	
19 人工知能は人を幸福にするか	矢野和男
23 幸福な社会のために不可欠なことは何か	海原純子
27 スロー・イズ・ビューティフルの現在	辻 信一
32 支え合う社会を	宮本みち子
36 公共哲学とポジティブ心理学の出会い——マイクロとマクロの幸福の相互循環	小林正弥
研究プロジェクト	
40 研究プロジェクト一覧(平成27年度)	
41 環境要因が潜在的認知に及ぼす影響	上田祥行
42 対人相互作用に関わる認知・感情機能——2者の関係の認知における直感判断・熟考判断の比較	吉川左紀子+上田祥行 一言英文+内田由紀子 +吉川左紀子
43 つながり・共生のメカニズムとこころの豊かさ	内田由紀子
44 農業・漁業コミュニティにおける社会関係資本	柳澤邦昭
45 期待感とこころの豊かさについての研究	熊谷誠慈
46 ヒマラヤの宗教精神とその現代的意義	河合俊雄
47 子どもの発達障害への心理療法的アプローチ	小川詩乃+吉川左紀子
48 発達障害の学習支援・コミュニケーション支援	畑中千紘
49 大人の発達障害への心理療法的アプローチ	河合俊雄
50 文化・歴史的観点からのこころの豊かさ比較研究	内田由紀子
51 組織文化とこころのあり方——日本における企業調査	清家 理
52 孤立防止のための互助・自助強化プログラム開発研究——京町家「くらしの学び庵」プロジェクト	清家 理
53 認知症をもつ人および家族のQOL向上のための施策のあり方研究——認知症初期集中支援チーム介入分析からの考察	吉川左紀子+内田由紀子
54 こころ学創生:教育プロジェクト	阿部修士
55 連携MRI研究施設における認知神経科学の教育事業の展開	熊谷誠慈
56 国民総幸福(GNH)を支える倫理観・宗教観研究	清家 理
57 倫理的観点に基づく認知症介護の負担改善	
58 2016年度仕事一覧	
67 センターの主な動向(2016年10月~2017年3月)	
編集後記	



京都大学 KOKORO RESEARCH CENTER • KYOTO UNIVERSITY

こころの未来研究センター

